

令和5度 第18期

# 通常総会議案書

○開催日時：令和5年5月13日（土） 午前10時～正午

○開催場所：水戸市桜川市民センター 大会議室

水戸市河和田町 2894-4 029-251-0359



特定非営利活動法人 茨城県防災士会  
〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 15-3  
電話 029-248-1097

特定非営利活動法人 茨城県防災士会 通常総会

次 第

1. 開 会
2. 理事長挨拶
3. 来賓祝辞
4. 資格審査：出席状況報告
5. 議長選出
6. 議事録署名人の選出
7. 議事審議
8. その他
  - 1) 令和 4 年度認定講師取得者紹介
  - 2) 記念撮影
9. 閉 会

---

提出議案

- 第1号議案 令和 4 年度 事業報告承認について  
別紙のとおり承認を求む
- 第2号議案 令和 4 年度 活動計算書及び監査報告承認について  
別紙のとおり承認を求む
- 第3号議案 令和 5 年度事業計画（案）決定について  
別紙のとおり決定を求む
- 第4号議案 令和 5 年度 活動予算書（案）決定について  
別紙のとおり決定を求む
- 第5号議案 役員選出について  
別紙役員名簿（案）の承認を求む

上記のとおり提出します

令和 5 年 5 月 13 日

特定非営利活動法人 茨城県防災士会

理事長 加瀬 孝雄

## 第1号議案

### 令和4年度事業報告

#### 概況

引き続きコロナ禍の影響で計画された多くの講演、研修が延期となり、年度後半に事業の進捗が垣間見えました。従い、事業計画遂行が未着手となり、次年度へ持ち越した事業がある等、実績の積み上げが芳しくない状況もありました。

以下に年初に掲げた事業計画に対する活動、進捗状況を報告します。

#### 令和4年度の重点活動について

防災・減災に対し、自助・共助・公助を基本とする活動を実施することし、「地域防災力向上の推進者」をスローガンに活動して参りました。

##### 1 地区防災計画の推進について

近年の気候変動に伴う豪雨をはじめ自然災害が激甚化、頻発化しているとともに、南海トラフ地震や首都圏直下地震等の巨大地震の発生も切迫しています。これらの大規模広域災害に備え、日頃から地域の中で防災について「自助」や「共助」による取り組みの重要性が高まっています。

災害時に（地区）を自分たちで守るために「地区防災計画の推進」を活動の最重要課題と位置づけ、取り組みを図りました。

具体的には、「地区防災計画推進担当」となるべく人材を募り、希望した各エリアのメンバーにより、地区防災勉強会を8月、11月の2回、ZOOM会議にて開催しました。その後、①地区防災計画推進指導の説明、②アンケート調査項目整理と結果のとりまとめ、③地区体験報告等を行い、進捗状況を確認して各地域の実情を共有しました。これを踏まえた、各地区における防災計画の策定推進への取り組みは、限られた時間の中につき、次年度へ持ち越しとなりました。

##### 2 組織の強化について

現在諸活動は、県内地域6エリア長を中心に講演活動を実行しています。

活動を実施するにあたり、エリア内の会員への伝達方法は主にメールで行っておりますが、メール環境のない会員の方々に対する連絡体制への充実を図るため、ホームページの活用円滑化のため掲載運用ガイドラインを作成しました。今後、更なるネットワーク作りに向けた会員相互の顔の見える防災活動の実施を図ります。

##### 3 会員のスキルアップ研修の取り組みについて

今年度もコロナ禍の影響もあり、会員のスキルアップ研修を開催することは出来ませんでした。対面による認定講師試験を実施し、新たに7名を認定しました。

一方、年度を通じ各エリアで多く再開された外部機関等からの依頼による講演会や研修会を会員研修への講師派遣を踏まえ、これらの活動での経験値向上を会員研修と位置づけ、当該エリア会員に参加を促してスキルアップの一翼を担いました。

##### 4 女性防災推進の取り組みについて

日本防災士会の女性防災推進委員会へ登録を行い、施設見学研修及びを定期オンライン会議（月1回）開催に参画して「女性目線」の防災士推進活動に取り組んで参りました。

## 事業の実施に関する事項

### 1. 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実施及 び回数	実施日	実施場所	従事者 数	受益 対象数	事業費の金 額(千円)
①防災意識の 普及啓発事業	水戸市解放学級・放課後倶楽部	16	4.5.30他	水戸市立吉沢小学校他	39	913	217
	県南生涯学習センター講座	5	4.6.2他	県南生涯学習センター	23	74	
	県西生涯学習センター講座	3	4.6.18他	県西生涯学習センター	13	99	
	茨城県ぼうさい大学	4	4.10.8他	茨城県トラック協会他	19	477	
	茨城県自主防りリーダー研修会	1	5.3.17	茨城県庁9F講堂	2	116	
	地区防災推進会議	4	4.7.23他	オンライン会議	84	--	
	その他	13	4.7.31他	つくばみらい市立小絹中学校 他	53	476	
	計	46			233	2,155	
②被災地を支援 する事業	日本防災士会北関東連絡会研修	1	4.11.2~3	名取市震災メモリアル公園 他	5	---	36
③防災・減災 の活動する団 体を支援する 事業	石塚地区防災フェア	1	4.6.19	城里町城北公民館	2	50	77
	HUG研修	2	4.7.21他	笠間市立笠間小学校	18	266	
	まなべ防災の日講話	1	4.9.9	土浦市立真鍋小学校	3	150	
	防災教室	1	4.10.6	つくば市立竹園西小学校	2	112	
	防災・減災研修訓練	1	4.11.25	常陸大宮市立緒川小学校	4	58	
	下妻市消防訓練	1	4.11.27	下妻市立下妻中学校他	8	140	
	その他	7	4.7.5他	つくば市立小野川小学校他	25	233	
	計	14			62	1,009	
④広報事業	「茨城県防災士だより」の発刊	4	36.37.38.39号	6/25.9/25.12/20.3/20	---	---	70
	茨城県教育庁学校教育部	1	4.8.1~31	WEB配信	4	---	
	茨城新聞掲載、防災活動特集他	2	4.9.1他	下妻市他	3	---	
	茨城放送局（IBS）防災の力	1	4.12.10	茨城放送局	2	---	
	ホームページ委員会他	2	4.6.4他	水戸市桜川市民センター	11	---	
	計	10			20	---	
⑤その他目的 を達成するた めに必要な事 業	日本防災士会女性防災推進委員会	11	4.4.14他	オンライン会議	31	---	168
	日本防災士会女性防災推進委員会シン ポジウム他	2	5.3.12他	オンラインで実施	5	---	
	各エリア研修会	6	4.7.17他	5エリア	77	---	
	会員スキルアップ研修会	1	4.10.1	水戸市桜川市民センター	12	---	
	北関東協議会スキルアップ研修会	1	5.2.15	栃木県菊沢コミュニティー センター他	4	---	
	普通救命講習	1	4.11.20	水戸市桜川市民センター	1	---	
	その他	4	4.11.17他	茨城県危機管理課他	11	---	
	計	26			141	---	

### 2. 管理部門に係る事業

事業名	内 容	実施及 び回数	実施日	実施場所	従事者 数	受益 対象数	事業費の金 額(千円)
管理部門 事業	経理部業務会議	6	4.4.2他	土浦地区三中公民館他	20	---	---
	監事監査	2	4.4.10他	土浦三中地区公民館	14	---	---
	北関東連絡協議会総会	1	4.4.23	栃木県総合文化センター	3	---	---
	理事長等三役会議	3	4.4.27他	しもだて交流センター他	12	---	---
	通常総会	1	4.5.14	水戸市桜川センター	210	---	---
	理事会	7	4.5.14他	水戸市桜川センター他	89	---	---
	役員選考委員会	1	5.3.18	水戸市社会福祉会館	7	---	---
	計	21			355		

### 3. その他の事業 実施しなかった。

第2号議案

令和4年度 特定非営利活動に係る事業 活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 茨城県防災士会

(単位：円)

科 目	4年度予算額 (A)	4年度決算額 (B)	(B) - (A)	備考
<b>I 経常収入の部</b>				
1 会費・入会金収入	290,000	284,000	△ 6,000	
(1) 入会金	0	0	0	
(2) 年会費	290,000	284,000	△ 6,000	3/31現在284名入金 (内退会者3名)
2 受取寄付金	0	0	0	
3 事業収入	670,000	828,382	158,382	
(1) 事業収入	620,000	828,382	208,382	
① 防災意識の普及・啓発事業収入	295,000	588,872	293,872	年間42件実施
② 防災・減災のために活動する団体を支援する事業収入	290,000	218,000	△ 72,000	年間14件実施
③ 広報事業収入	35,000	21,510	△ 13,490	年間3件実施
(2) その他事業収入	50,000	0	△ 50,000	収入を伴う被災地研修なし
4 補助金等収入	186,000	170,400	△ 15,600	
(1) NPO法人日本防災士会支部活動助成金収入	156,000	140,400	△ 15,600	日本防災士会会員117名×1人あたり1200円
(2) NPO法人日本防災士会北関東連絡協議会活動助成金収入	30,000	30,000	0	日本防災士会北関東連絡協議会活動助成金
5 雑収入	0	2,752	2,752	前年度分会費納入
(1) 受取利息	0	14	14	普通預金利息
(2) 雑収益	0	2,738	2,738	前年度分の会費1000円×2件他
7 その他の事業会計からの繰入	0	0	0	
経常収入の部合計	1,146,000	1,285,534	139,534	
<b>II 経常支出の部</b>				
1 事業費	772,000	568,075	△ 203,925	
(1) 印刷製本費	15,000	3,175	△ 11,825	講演会、機関誌等コピー料他
(2) 会議費	15,000	2,150	△ 12,850	エリア会議会場費他
(3) 旅費交通費	230,000	335,820	105,820	訓練、講演会等の旅費
(4) 車両費	50,000	0	△ 50,000	被災地研修燃料の執行なし
(5) 通信運搬費	70,000	24,747	△ 45,253	機関誌郵送料他
(6) 消耗品費	120,000	90,863	△ 29,137	プリンター-インク他
(7) 賃借料	150,000	0	△ 150,000	被災地研修車両賃借料の執行なし
(8) 保険料	35,000	35,350	350	ボランティア保険料 101名×1人あたり350円
(9) 諸会費	64,000	61,040	△ 2,960	ホームページ管理22000円、 zoomライセンス年間料金26400円等

科 目	4年度予算額 (A)	4年度決算額 (B)	(B) - (A)	備考
(10) 研修費	15,000	0	△ 15,000	社協研修の執行なし
(11) 支払手数料	1,000	930	△ 70	振込手数料他
(12) 支払助成金	5,000	5,000	0	日本防災士会北関東連絡協議会 助成金
(13) 雑費	2,000	9,000	7,000	救命救急講習
2 管理費	352,000	444,200	92,200	
(1) 印刷製本費	26,000	7,645	△ 18,355	総会資料コピー料他
(2) 会議費	22,000	14,262	△ 7,738	経理部業務会場費他
(3) 旅費交通費	170,000	166,070	△ 3,930	理事会、北関東協議会等旅費他
(4) 通信運搬費	65,000	74,879	9,879	新規加入者、総会資料郵送料他
(5) 消耗品費	34,000	149,044	115,044	経理事務用PC、コピー用紙他
(6) 諸会費	30,000	29,700	△ 300	会計ソフト年間保守料
(7) 支払手数料	3,000	2,600	△ 400	会費振込用紙印字サービス他
(8) 雑費	2,000	0	△ 2,000	
3 予備費	22,000		△ 22,000	
経常支出の部合計	1,146,000	1,012,275	△ 133,725	
経常収支差額	0	273,259	273,259	
Ⅲ その他資金収入の部			0	
1 固定資産売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
2 借入金収入	0	0	0	
短期借入金収入	0	0	0	
その他資金収入合計	0		0	
Ⅳ その他資金支出の部				
1 固定資産取得支出	0	0	0	
2 借入金返済支出	0	0	0	
短期借入金返済支出	0	0	0	
その他資金支出の部合計	0	0	0	
当期正味財産増減額	0	273,259	273,259	
前期繰越正味財産	1,842,168	1,842,168	0	内訳/現預金1,757,262円、未収収益86,906 円、前受金△2,000円
次期繰越正味財産	1,842,168	2,115,427	273,259	内訳/現預金2,077,427円、未収収益40,000 円、前受金△2,000円

# 監 査 報 告 書

令和5年4月9日

特定非営利活動法人茨城県防災士会

理事長 加瀬 孝雄 様

監事

齊藤 理吉 

監事

若林 美智子 

令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の特定非営利活動法人茨城県防災士会の会計監査並びに業務監察を実施致しました。

会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧等一般的に正当妥当と認められる監査基準に準拠した手続きを用いて計算書類を調査した結果、すべて適正に処理されていると認められました。

業務監査に当たっても、必要と認められる関係書類から業務執行の妥当性を確認しました。

その結果、不正や定款に反する行為は無く、本会の目的に沿った運営がなされているものと認めました。

以上、報告いたします。

### 令和5年度の重点活動について

これまでの新型コロナウイルス感染症対策の行動制限の緩和を踏まえ、今年度は従来の活動のできる体制を整えて参ります。

事業計画は前年度に引き続き防災・減災に対し自助・共助・公助を基本とする活動を実施することとし、更なる「地域防災力向上の推進者」をスローガンに活動することを目指します。

#### 1, 地区防災計画の推進について

南海トラフ地震、首都圏直下地震発生の切迫性や気候変動に伴う豪雨による大規模・広域化する自然災害は、年々、甚大な被害をもたらしております。このようなことから地区防災計画の重要性も増しております。前年度の地区防災計画の取り組みは、会員の勉強会からスタートしましたが、年度計画として掲げていたそれぞれの地区における防災計画の策定には至りませんでした。

地区防災計画は作成過程から住民の皆様の意見・考え方・地域の情報を共有して、住民の方々が作成するものです。多くの住民の参加で作りますので、この手法は計画策定をしても利用されないなどの状況を防ぎます。

また地域が限定されますので、災害の危険な状況を共有することができ、住民同士助け合いによる被災者の救助や寄り添いができ、地域コミュニティーの強化の一助になると考えられます。

5年度は、防災士として県内の各地区で地区防災計画策定の手助けとして活動に携わり、計画策定と訓練の実施に取り組みます。前年度で行った地区実施状況の調査と、防災に関わる各組織への計画策定の働きかけを基に地区防災計画の推進に努めます。

具体的には他県（隣接県）及び本県及び本県のモデルケースの研修、討議などを継続的に行い、県、市町村担当部門と更なる連携を図ります。

#### 2, 組織の強化について

前年度は県内6エリアの連絡体制の充実を図るため連絡体制の整備を目指しましたが、メール環境のない会員の方々にとっては不十分な状態です。引き続き考慮しながら環境整備に取り組みます。

また現在の組織は、事務局、総務部、企画・研修部、広報・機関誌部、経理部、女性部の6部署となっております。これを見直し5年度は企画・研修部を企画部、研修部の2部署に分割し、併せて研修部に女性部を包含して従来と同様の6部署の組織として改編し、活動を支えるための体制の強化を図ります。

改編の目的は、今後、多様な研修・講演会・ワークショップ等の要望に的確に対応するため、会員皆様の個性と能力を生かした災害図上訓練や避難所運営、防災グッズ研修会等に寄与することによるものです。

新設研修部では会員のスキルアップ研修の更なる拡充を目指し、講座はZoomミーティングの開催も企画いたします。



## 事業の実施に関する事項(案)

### 1. 特定非営利活動を推進するための事業

事業名	内 容	実施予 定回数	実施予定場所	従事者数	受益対象者 の人数
防災意識の普及啓発事業	幅広く地域住民等を対象とした防災・減災に寄与する各種講演会等の開催、及び防災訓練、HUG・DIG等の研修	40	県内	200	1,300
被災地を支援する事業	東日本大震災等の県外、県内の被災地の支援活動	1	被災地	18	---
防災・減災の活動する団体を支援する事業	児童・生徒等の学校防災教室の開催や市町村の教育委員会、連絡協議会、自主防災など団体組織の研修	35	県内	100	1,800
広報事業	「茨城県防災士だより」の発刊	4	県内	--	不特定多数
	茨城新聞掲載他	2	同上	2	---
	ホームページ委員会	2	同上	20	---
	計	8		22	
その他目的を達成するために必要な事業	会員スキルアップ研修会	2	県内	60	---
	北関東連絡協議会スキルアップ研修会	1	群馬県内	10	---
	災害ボランティアセンター運営者研修会	1	東京	1	---
	各エリア研修会	12	6エリア	180	---
	茨城県防災ボランティア会議他	4	オンライン会議	8	---
	日本防災士会女性防災推進委員会	12	オンライン会議	12	---
	計	32		271	

### 2. 管理部門の事業

事業名	内 容	実施予 定回数	実施予定場所	従事者数	受益対象者 の人数
管理部門	監事監査	2	県内	12	---
	理事会	8	県内	100	---
	理事長等三役会議	3	県内	12	---
	北関東連絡協議会通常総会	1	群馬県高崎総合福祉センター	3	---
	通常総会	1	水戸市桜川市民センター	50	---
	北関東連絡協議会役員会	2	東京他	6	---
	講師認定委員会	2	県内	14	---
	経理部業務会議	6	県内	24	---
	日本防災士会支部長会議	1	オンライン会議	2	
	計	26		223	

### 3. その他の事業 実施しない。

第4号議案

令和5年度 特定非営利活動に係る事業 活動予算書(案)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 茨城県防災士会

(単位：円)

科 目	5年度予算額 (A)	4年度決算額 (B)	(A) - (B)	備考
<b>I 経常収入の部</b>				
1 会費・入会金収入	310,000	284,000	26,000	
(1) 入会金	0	0	0	
(2) 年会費	310,000	284,000	26,000	4年度末会員数301名、新規入会者を考慮
2 受取寄付金	0	0	0	
3 事業収入	1,219,000	828,382	390,618	
(1) 事業収入	1,129,000	828,382	300,618	
① 防災意識の普及・啓発事業収入	690,000	588,872	101,128	県市町村防災訓練、講演会等
② 防災・減災のために活動する団体を支援する事業収入	404,000	218,000	186,000	自主防災等団体の訓練、講演会等
③ 広報事業収入	35,000	21,510	13,490	
(2) その他事業収入	90,000	0	90,000	被災地研修
4 補助金等収入	156,000	170,400	△ 14,400	
(1) NPO法人日本防災士会支部活動助成金収入	156,000	140,400	15,600	日本防災士会会員130名×1人あたり1200円
(2) NPO法人日本防災士会北関東連絡協議会活動助成金収入	0	30,000	△ 30,000	令和5年度変更
5 雑収入	0	2,752	△ 2,752	
(1) 受取利息	0	14	△ 14	普通預金利息
(2) 雑収益	0	2,738	△ 2,738	
7 その他の事業会計からの繰入	0	0	0	
経常収入の部合計	1,685,000	1,285,534	399,466	
<b>II 経常支出の部</b>				
1 事業費	1,126,000	568,075	557,925	
(1) 印刷製本費	15,000	3,175	11,825	講演会、機関誌コピー料他
(2) 会議費	15,000	2,150	12,850	エリア会議、ホームページ会議他
(3) 旅費交通費	420,000	335,820	84,180	訓練、講演会等の旅費
(4) 車両費	50,000	0	50,000	被災地研修燃料他
(5) 通信運搬費	70,000	24,747	45,253	機関誌郵送料他
(6) 消耗品費	200,000	90,863	109,137	プリンターインク、コピー用紙他
(7) 賃借料	230,000	0	230,000	被災地研修車両賃借料
(8) 保険料	39,000	35,350	3,650	ボランティア保険料 110名×1人あたり350円
(9) 諸会費	64,000	61,040	2,960	ホームページ管理、zoomライセンス年間使用料、救命講習他

科目	5年度予算額 (A)	4年度決算額 (B)	(A) - (B)	備考
(10) 研修費	15,000	0	15,000	社協研修
(11) 支払手数料	1,000	930	70	振込手数料他
(12) 支払助成金	5,000	5,000	0	日本防災士会北関東連絡協議会助成金
(13) 雑費	2,000	9,000	△ 7,000	
2 管理費	417,000	444,200	△ 27,200	
(1) 印刷製本費	25,000	7,645	17,355	総会資料コピー料他
(2) 会議費	22,000	14,262	7,738	理事会会場料他
(3) 旅費交通費	200,000	166,070	33,930	理事会、経理部旅費
(4) 通信運搬費	75,000	74,879	121	新規加入者、総会資料郵送料他
(5) 消耗品費	60,000	149,044	△ 89,044	インク、コピー用紙他
(6) 諸会費	30,000	29,700	300	会計ソフト年間保守料
(7) 支払手数料	3,000	2,600	400	会費振込用紙印字サービス他
(8) 雑費	2,000	0	2,000	
3 予備費	142,000	0	142,000	
経常支出の部合計	1,685,000	1,012,275	672,725	
経常収支差額	0	273,259	△ 273,259	
III その他資金収入の部				
1 固定資産売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
2 借入金収入	0	0	0	
短期借入金収入	0	0	0	
その他資金収入合計	0	0	0	
IV その他資金支出の部				
1 固定資産取得支出	0	0	0	
2 借入金返済支出	0	0	0	
短期借入金返済支出	0	0	0	
その他資金支出の部合計	0	0	0	
当期正味財産増減額	0	273,259	△ 273,259	
前期繰越正味財産	2,115,427	1,842,168	273,259	
次期繰越正味財産	2,115,427	2,115,427	0	

(注1) 科目間で流用できるものとする。

(注2) 経常収入の部の「3事業収入」は不確定部分を踏まえ見込んだ。

## 第5号議案

### 役員選任(案) について

定款の定め(細則)に基づき設置された「役員選考委員会」より「役員名簿(案)」が理事会に報告され承認を得たので、ここに下記のとおり本名簿(案)を提出して承認を求めます。

#### 記

役 職	氏 名
理 事	加 瀬 孝 雄
同 上	安 東 正 好
同 上	横 田 信 子
同 上	福 地 壽 之
同 上	松 井 秀 夫
同 上	永 倉 喜 代
同 上	矢 野 靖 彦
同 上	岡 野 博
監 事	斎 藤 理 吉
同 上	若 林 美 智 子